



Shimotsuke English Journal (SEJ)

Vol. 49

R1.9.18

今月のキーワード

全国学テ（英語）分析

レッスンプランの活用

前回に引き続き、全国学テ（英語）の市全体結果を共有したいと思います。各学校における課題と重なる部分はぜひ参考にさせていただき、日々の授業改善に役立ててください。

また、9月7日（土）には Shimotsuke English Forum（市内中学校3年生によるプレゼンテーション発表会）を開催することができました。事前の御指導も含めて、大変お世話になりました。

全国学力学習状況調査（無解答率の高かった問題）

○「聞くこと」の設問より

＜確認したい力 聞いて把握した内容について適切に応じることができる。＞

4 (放送問題)

英語の授業で、来日予定の留学生からの音声メッセージを聞くところです。メッセージの内容を踏まえて、あなたのアドバイスを英語で簡潔に書きなさい。



＜放送文＞

Hello. I'm Nick. I'm looking forward to meeting you. I'm going to stay in your country for two weeks. I hear that there are a lot of club activities in Japanese schools. I want to try some! Which club activities can I try? Can you give me some advice? I'm waiting for your answer. Thank you.

○分析・考察

- ・市正答率は 11.4%（県正答率 8.8%）、市無解答率は 38.8%（県 41.3%）に上った。
- ・解答類型によると、「部活動についてのアドバイスをするという趣旨から外れ、メッセージの内容を理解できていない」と考えられる解答が 32.4% に上った。（例：アドバイスが不適切であるもの You should study Japanese hard. / 自分のことを書いているもの I play tennis every day.）聞いた内容を理解できていないことや、自分の考えを表現する内容がまとまらないなどの原因が考えられます。クラスルームイングリッシュを充実させ、1回で要点や概要を聞き取ることに慣れさせたり、質問や依頼、提案などを聞いて理解し、適切な応答をしたりする活動を繰り返し行っていきましょう。
- ・自分の考えを示すために必要な表現が身に付いておらず、文構造上の誤りがある解答も 13.3% に上った。（例：動詞が欠落している I soccer. など）

設問8（「読むこと」の問題）「書かれた内容に対して自分の考えを示すことができるよう、話の内容や書き手の意向などを捉える」設問においても、市正答率は 16.8 %（県正答率 10.9%）と低く、市無解答率も 22.6%（県無解答率 28.1%）に上った。日頃から、聞いたり読んだりしたことの内容理解に留まらず、理解した内容を踏まえて、自分はどうか考えるか、意見を述べたり記述したりする活動を積極的に取り入れましょう。



小学校外国語活動 授業の流れ（レッスンプラン）の活用



教科書採択により、来年度から使用する小学校外国語の教科書は One world smiles（教育出版）となりました。5、6年生は既に年間70時間実施していますが、担任の先生がT1となり、事前にALTとの打合せを十分に行って授業に臨めるようお願いいたします。以下のレッスンプラン（例）は、1時間の授業の流れを整理したり、打合せをしったりする際に有効だと思います。毎時間のねらいを明確にした授業づくりをお願いします。

児童が、本時で何ができればよいかを活動レベルで表せるように、担任がねらいを明確におきましょう。

授業の流れは、黒板に貼り、見通しを持たせましょう。

担任とALTとの役割分担を意識しましょう。場面ごとに、どちらがリードして進めるのか、事前に打ち合わせしておく必要があります。

デモンストレーションは、実際に児童が使うもの（ワークシートなど）を使って、行いましょう。

本時のねらいが達成できたかどうか、達成状況を確認しましょう。

Lesson plan		We Can 1--Unit3		該当ページ	P22-23	
時	流れ	担任	ALT	ALTとの会話(インプット)	アウトプット (言えるようになってほしいこと)	添削 ド 語彙
	1 (本時のねらい)何曜日が好きか、友達と理由を伝え合おう。					
	Small talk			ALTと担任の会話 A:What day do you like? B:I like --. A:Why? B:I have--- on Friday.		
	Target ねらい			どんな話をしていたか、クラス全体で確認する。 本時のねらい（日本語）		
	Practice 練習			基本文の確認（文字を多く板書しない） 口頭で練習する		教科、 曜日
	Activity 活動			活動のデモンストレーション（見本を示す） I like --. I have--- on Friday. 子どもが活動することと同じ場面設定で行う	好きな曜日とその理由を伝える。	
	Let's Chant			P23 What do you have on Monday?		
	Summaryまとめ			単語を1つ選んで書き写す。		
	Reflection			本時の学習について振り返る。		

本時の場合は、「話すこと」がねらいなので、アウトプットとなっています。

本時のねらいを達成するための活動。
(活動状況を把握しながら進めましょう)

※上記レッスンプランのデータは、各学校英語担当の先生に送付しますので、御活用ください。

Shimotsuke English Forum

9月7日（土）に行われた Shimotsuke English Forum では、たくさんの方々の参加と励ましのお言葉をいただき、ありがとうございました。

国際交流活動の様子

会場の様子



発表の様子



文責 学校教育課 稲葉亜希恵

